

津川圭一

つかは
しんいち

音楽評論家、合唱指導者。明治二十九年十一月十六

日愛知縣生れ、昭和四十六年五月三日歿（八六―一九七二）。筆名草原次夫、草原放人、諏訪山二郎。關西學院神學科卒。合唱の指導、指揮活動の他、合唱曲の編曲も数多く手掛けた。青山學院、文化學院、東京・日本YMCA等に出講。バッハ・ヘンデル協會、中女護美歌研究會各會長、關東合唱連盟各總會會長。

譯書に『世界民謡曲集』（昭和九年十月、二十五日シンキヤウ社）、『アルバート・シェヴァイター著『バッハの生涯』（昭和十五年七月二十日白水社）、『民族解放の歌』（昭和十七年八月一日教文館）、『アイズビー・ラハミン著『印度の音楽』（昭和十九年一月十日東洋社『東洋音楽叢書』）、クルト・ロンドン著『映画音楽の美學と科學』（昭和十九年十月、二十日樂苑社）等。著書に『ロジヨン・ウエスレーと音楽』（野呂信次郎共著、昭和二十一年二月一日教文館）、『更新運動パンフレット』（『女性と音楽』（昭和十八年二月、二十五日新興出版社『音楽教養文庫』）、『音楽の教養』（昭和十八年六月十日愛之專業社）、『標準英語の歌・一』（昭和二十一年五月、二十六日杉山書店）、『ピアノスターの生涯』（昭和二十二年七月五日トツパン）、『讚美歌作家の面影』（新訂版・昭和二十二年十一月十五日ヨルダン社）等。

